

SES 株式会社 **産興エコサービス** sankou eco service



産業廃棄物処理の
エキスパートとして
循環型社会の実現に向け
貢献します。

事業内容

- 事業場：門司区新門司3丁目65番、64番1
- 許可内容：中間処理（破碎・圧縮）
- 品目：がれき類・ガラスくず等・
廃プラスチック類・木くず・紙くず・
繊維くず・金属くず・ゴムくず

約80%は新築工事・リフォーム工事に伴う

建設系混合産業廃棄物

の受入となっている。

処理実績

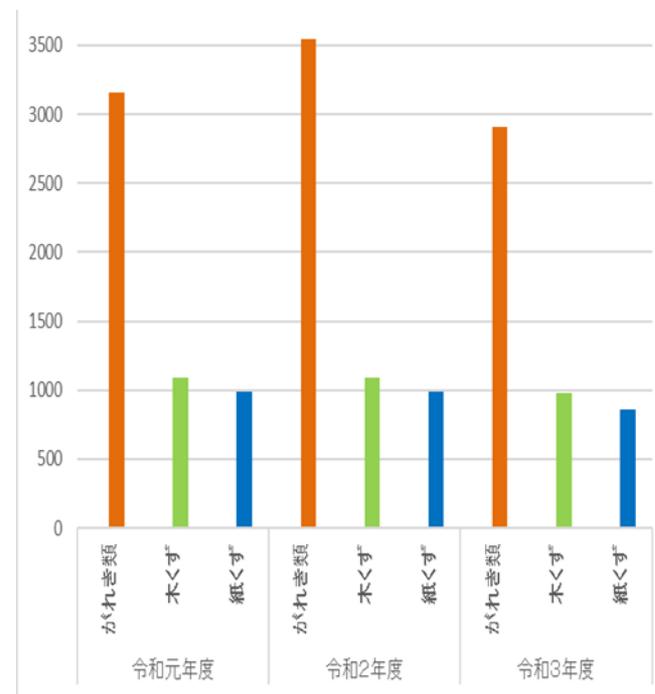
直近3カ年で取り扱っている産業廃棄物の種類（上位3種類）と受託量について

	産業廃棄物の種類	受託量	リサイクル率
【令和元年度】	1 がれき類	3,156 t/年	26.6%
	2 木くず	1,086 t/年	100.0%
	3 紙くず	989 t/年	100.0%

【令和2年度】	1 がれき類	3,543 t/年	28.4%
	2 木くず	1,086 t/年	100.0%
	3 紙くず	989 t/年	100.0%

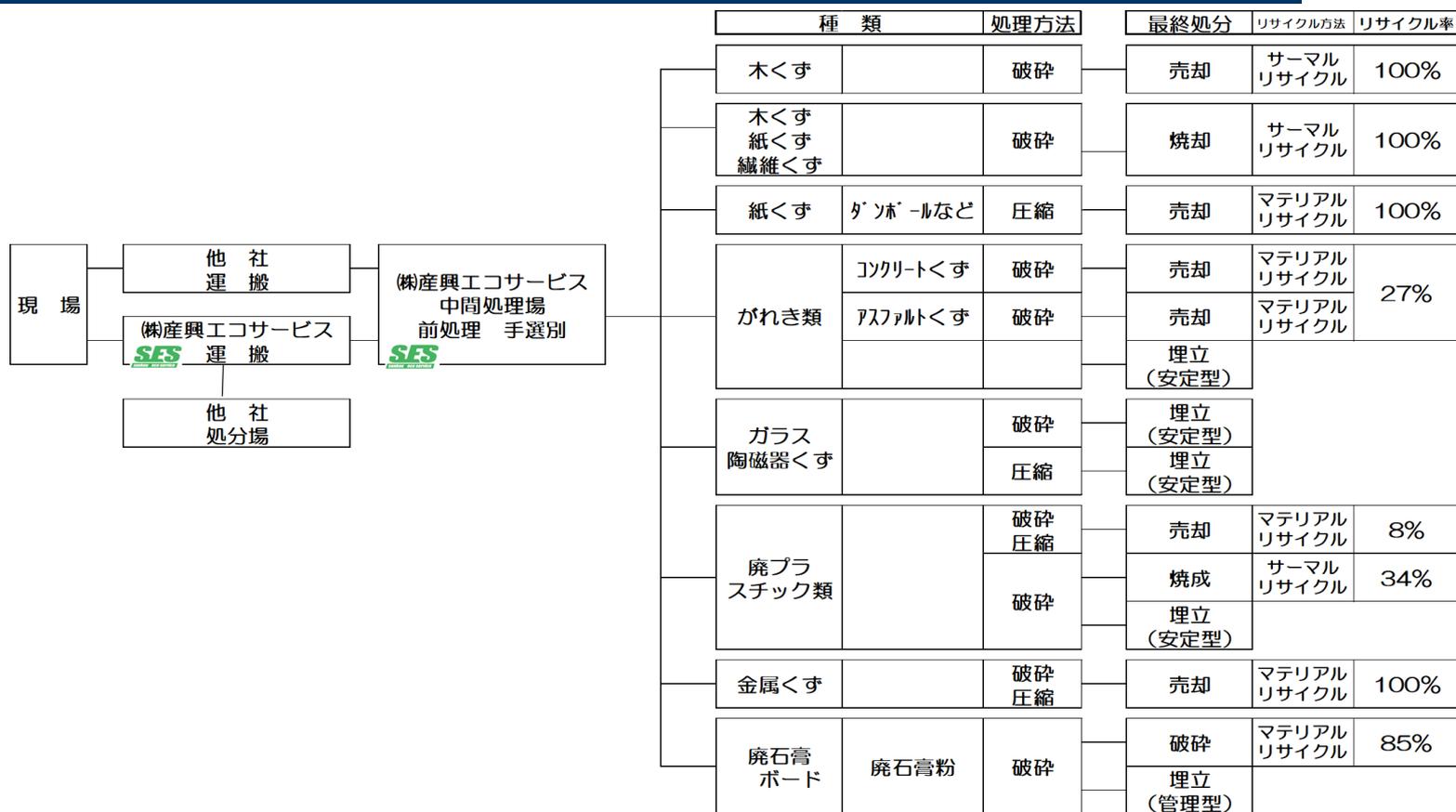
【令和3年度】	1 がれき類	2,904 t/年	24.8%
	2 木くず	976 t/年	100.0%
	3 紙くず	856 t/年	100.0%

年度集計は7月から6月



がれき類は選別困難な場合が多く、
また素材としてリサイクル方法が確立されていないものが多い為リサイクル率は高くない

処理フロー



株式会社産興エコサービスの強み

弊社の強みは前処理の手選別です。

リサイクル率UP=コストダウン

ではありません。

排出事業者様からの

現実的でバランスのとれた

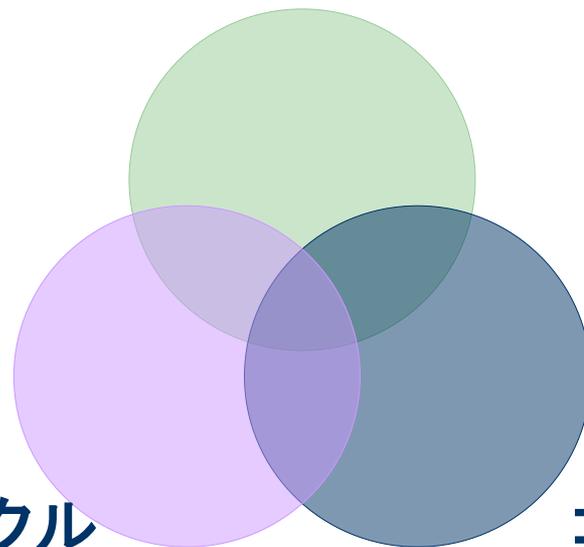
適正処理のご相談に

対応するコンサルなのです。

適正処理

リサイクル

コスト



リサイクルに対する取組

弊社、処理機械は
決して特殊なものではありませんが

前処理の手選別により

- ◆リサイクル率の向上
- ◆適正処理
- ◆処理コストダウン

の3つの要素をバランスよくまとめています。

前処理ヤード

